

**亀井万喜子** 出版経営者。婿養子の夫とともに{三省堂}を創業、大ヒットで成長するも、百科辞典で倒産。

かめいまきこ

安政大地震・1855 = 江戸駿河台の屋敷で、源義経武將の末裔で御小納戸役の旗本亀井与十郎の娘に生まれる。

五ヶ国条約・1858 = 2歳：父が死去

桜田門外変・1860 = 5歳：

遣欧使節・1861 = 6歳：母も死去したため、姉の婿養子亀井捨八郎の順養女として育てられるが、

禁門の変・1864 = 9歳：

明治維新・1868 = 13歳：維新後、前將軍徳川慶喜に従い静岡に移ってまもなく、捨八郎も死去したため、

初の日刊新聞1870 = 15歳：婿養子に中川忠一を迎え、強い希望で、養母たる姉とともに、忠一の実の父母と同居、

夫忠一が卵の行商をするうち、暴風雨で家が損壊し、養母も病死したため、一家で上京、

明治6年政変 1873 = 18歳：

夫忠一が次兄の商売を受継いで、下駄屋{石川屋}を始め、

この間、次々と子を出産(6男5女・4人は夭折)

順調に発展するが、

明治14年政変1881 = 26歳：\*四谷大火で焼け出され、振り出しに戻る。もともと学問好きだったことから、かつての屋敷に近い神保町に移り、古本屋{三省堂}を開業、夫は無学ながら、他店より古本を高く買うなど商売上手で、わずかの間に{三省堂}の名が知られる間、需要が多いのは外国の本と、商売をしながら、夜間にまずドイツ語を学び、

新体詩抄・1882 = 27歳：出版業の準備も始め、

岩倉具視没・1883 = 28歳：同盟4社で翻刻出版を開始。

秩父事件・1884 = 29歳：続いて静修女学校に通って英語を学び、

帝国大学始・1886 = 31歳：英和辞書の編纂を開始。ウェブスターの新刊大辞書の翻訳に着手、

初の対等条約1888 = 33歳：\*完成して発売するや、20数万部を売り尽くす大ヒットとなり、以後、次々自主企画して出版。

帝国憲法発布1889 = 34歳：

帝国議会始・1890 = 35歳：夫が東京書籍出版業者組合委員となる。

大津事件・1891 = 36歳：

大本教・1892 = 37歳：神田大火で社屋焼失するが再建。

日清戦争始・1894 = 39歳：

ビ7/国産化・1900 = 45歳：

教科書疑獄・1902 = 47歳：夫が東京書籍出版業者組合評議員となる。\_一卷もの「日本百科大辞典」の編纂開始、

日露戦争終・1905 = 50歳：

ア7/創刊・1908 = 53歳：全二巻となった「日本百科大辞典」の第一巻を刊行、

伊藤博文暗殺1909 = 54歳：

大逆事件判決1911 = 56歳：\*出版点数が明治期最高になるが、「日本百科大辞典」第二巻の編集が難航し

明治天皇没・1912 = 57歳：\*行詰まって、倒産。

本格政党内閣1918 = 63歳：

原敬首相暗殺1921 = 66歳：

金融恐慌・1927 = 72歳：\_没した。

インターネット、